

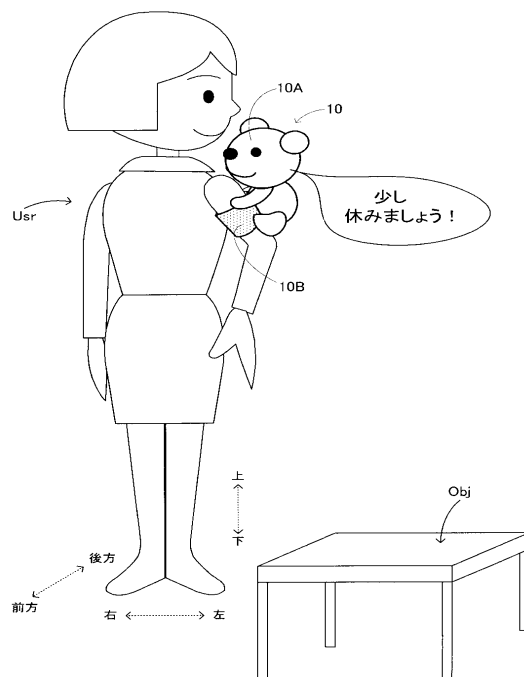
技術の名称

## 触覚提示が可能なロボット

## 適用分野

高齢者や障害者に対する介護、外出支援

- 目的 ユーザ(例えば認知症患者や高齢者)が一人で外出した際に、ユーザの外出先での状況に応じたさまざまな情報をユーザに視覚、聴覚、触覚を用いて提供する。
- 効果 本発明によれば、一人で外出したユーザの状況をセンシングし、そのセンシング結果に応じてユーザに視覚、聴覚、触覚を用いて情報を提供してユーザの外出時をサポートすることができる。具体的には例えば、ユーザが障害物に近づいたときはランプを点滅させ、音声で危険を知らせ、振動を与えて危険を報知したり、ユーザのバイタル情報(血圧、脈拍など)を検知して、「一休みしようよ」と話し掛けたりする。
- 技術概要 認知症患者や高齢者などのユーザが一人で外出する際に、腕にベルト10Bによってぬいぐるみ10Aを抱きかせておき、一方、このぬいぐるみ10Aにはユーザの状況(位置、置かれた環境状態、身体の状況、障害物との距離など)をセンシングするセンサーと、ユーザに視覚、聴覚、触覚を提供する手段とが内蔵されており、センシング結果に基づいてユーザに視覚、聴覚、触覚を用いて注意を喚起する。



## ■ 特記事項、図など

図1

## ■ 主たる提供特許

特許等の名称 : 触覚提示付ロボット  
 登録番号  
 出願番号 : 特願2009-252567  
 公開番号 :

出願日:平成21年11月4日

## ■ 実施実績

有、○無

## ■ 提供形態

○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先

株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム  
 〒619-0288 京都府相楽郡精華町光台二丁目2番地2(けいはんな学研都市)  
 TEL 0774-95-1171, 1195 E-mail ; patent@atr.jp